

# ICTの活用

ICT: Information and Communication Technology (情報通信技術)の略

文系センター低層棟にある総合情報処理センターは、WindowsとLinuxの二つのシステムを利用できるパソコンを設置し、学内に最新の情報環境を提供しています。教育研究のための情報処理システムの管理・運用だけでなく、皆さんの大学生活が便利で豊かなものにする多くの情報システムを通して、皆さんの学習と生活を支援しています。



## 1. 大事なパスワード

皆さんは福岡大学が提供する様々な情報システムを利用することができますが、それには、パスワードが必要です。入学時に皆さんに渡されるパスワードの有効期限は5月末までの2か月間です。できるだけ早い時期にパスワードを変更しましょう。新しいパスワードの有効期間は変更したときから1年間になります。パスワードは、金庫の鍵と同じ役割を果たします。大事に管理しましょう。

ログインID	<input type="text"/>	ログイン
パスワード	<input type="password"/>	

## 2. 最初にE-Learning講座「パソコン基礎実習」

皆さんが様々なシステムを最大限に活用して有意義で快適な大学生活を送るためには、守らなければならない最低限のルールとマナーがあります。これらのルールとマナーをWeb上で自由な時間に自宅からでも学ぶことができるように、総合情報処理センターではE-Learning講座「パソコン基礎実習」を提供しています。数時間で修了することができる簡単な講座ですから、必ず受講しておきましょう。E-Learning講座「パソコン基礎実習」は、総合情報処理センターのホームページ(<http://www.ipc.fukuoka-u.ac.jp/>)から入ることができます。



## 3. FUポータルはすべてのシステムへの入口

電子メールシステムや授業支援システム、Web履修登録システム、就職情報検索、エクステンション講座の申し込みなど、皆さんが利用可能なシステムは、**FUポータル**(<http://portal.fukuoka-u.ac.jp/>)から入ることができます。FUポータルには大学からの重要なお知らせや連絡事項が表示されますから、1日に1回は確認するように心掛けましょう。なお、休講補講検索、緊急連絡等は携帯電話(<http://www.adm.fukuoka-u.ac.jp/iv/>)からも利用できます。

## 4. 総合情報処理センターの施設

学内のパソコン教室(18室)とオープン端末室(9室)には合計1,200台のパソコンを設置しています。ここでは、午前8時から午後10時(一部の教室は午後11時)まで、講義等が行われていなければ自由に利用することができます。また、学内の各所に設置されたDHCP情報コンセントや無線LANのアクセスポイントを利用して、皆さんのノートPCを学内LANに接続することも可能になっています。レポートの作成やインターネットを使った講義資料の収集などにも利用できます。自分のホームページを作って、インターネット上で全世界に公開することもできます。

本学の素晴らしい情報環境をぜひ活用して大学生活を豊かなものにしてください。